

RX210グループ

Renesas Peripheral Driver Library

および Peripheral Driver Generator

ご使用上のお願い

-- 145ピン および 144ピンパッケージでマルチファンクションタイマパルス ユニット2 (MTU2) 、 8 ビットタイマ (TMR) および シリアルコミュニケーション インタフェース (SCI) を使用する場合の注意事項 --

RX210グループ Renesas Peripheral Driver Library および Peripheral Driver Generator の使用上の注意事項を連絡します。

- 145ピン および 144ピン パッケージでマルチファンクションタイマパルス ユニット2 (MTU2) 、 8 ビットタイマ (TMR) および シリアルコミュニケーション インタフェース (SCI) を使用する場合の注意事項

1. 該当製品

- RX210 Group Renesas Peripheral Driver Library V.2.00
- Peripheral Driver Generator V.2.08

2. 内容

145ピンおよび144ピンパッケージにおいて、一部の端子がマルチファンクションピンコントローラ (MPC) による端子機能切り替えに未対応です。

詳細は下記の表をご参照ください。例えば、マルチファンクションタイマパルスユニット2 (MTU2) のチャンネル3の端子機能MTIOC3Bを多機能兼用端子P80に割り当てることができません。

Peripheral Driver Generatorで未対応の端子に割り当てた場合、ソースを生成することはできますが、ビルドすることができません。

表: 145ピンおよび144ピンパッケージ MPC未対応の端子機能割り当て一覧

モジュール/機能	チャネル	端子機能	未対応の割り当てポート
マルチファンクションタイマパルスユニット2 (MTU2)	3	MTIOC3B	P80
	3	MTIOC3C	P56
	3	MTIOC3D	P81
	4	MTIOC4A	P82
	4	MTIOC4C	P83
8ビットタイマ (TMR)	0	TMRI0	P00
	0	TMCI0	P01
	1	TMCI1	P02
シリアルコミュニケーションインタフェース (SCI)	6	TXD6	P00
	6	RXD6	P01
	6	SCK6	P02

3. 回避策

3.1 Renesas Peripheral Driver Libraryの場合

Renesas Peripheral Driver LibraryのMTU2、TMRおよびSCIの R_xxx_Set 関数 (注) の端子選択オプションには、MPC未対応の端子を指定しないでください。(例: PDL_MTU2_PIN_3B_P80)

MTU2およびTMRのMPC未対応の端子を設定する場合は、IOレジスタで直接MPCおよびポート関連レジスタを設定してください。

SCI6を使用する場合は、表に記載されている割り当てポートを使用しないでください。

注: xxxには各周辺名が入ります。

3.2 Peripheral Driver Generatorの場合

Peripheral Driver Generatorの端子機能ウィンドウで、表の組み合わせの周辺機能の入出力端子を選択しないでください。

MTU2およびTMRのMPC未対応の端子を設定する場合は、IOレジスタで直接MPCおよびポート関連レジスタを設定してください。

SCI6を使用する場合は、表に記載されている割り当てポートを使用しないでください。

4. 恒久対策

今後のバージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.